

東温市教育委員会 令和5年12月定例会会議録

開会の日時及び場所 令和5年12月26日(火) 午前 9時 00分  
東温市庁舎 4階 大会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	大西 正志
	教育委員	大野 誠司
	教育委員	石丸 知美

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	森 賢治
	学校教育課長	松本 則一
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	渡部 昌弘
	給食センター長	近藤 照雄
	学校教育課長補佐	好永 慶一郎
	学校教育指導主事	橋本 清
	学校教育課係長	藤岡 弘

傍聴人 なし

## 1 開会宣言 (9:00)

好永補佐 (開会を宣す。)

## 2 教育長あいさつ (9:00)

八木教育長 最初に本教育委員会の傍聴希望者の対応を確認させていただきます。現在傍聴者がおりませんが、途中で傍聴を希望される方が現れましたら許可をするということによろしいでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

八木教育長 それでは改めまして、皆さんおはようございます。年末押し迫っての定例教育委員会になりますが、よろしく願いいたします。また、大野委員さんが復帰され、前回からは石丸委員さんが加わり、教育委員全員がそろって最初の定例教育委員会となりますが、東温市教育の発展のために忌憚のないご意見をお出しいただきますようよろしくお願いいたし

ます。

まず感染症の状況ですが、幼稚園、保育所で溶連菌による感染症が少しですが流行しております。一方小中学校ではインフルエンザの流行も落ち着き、昨日すべての小中学校で2学期の終業式を無事に終えることができました。子どもたちは今日から1月8日までの14日間冬休みに入りました。家族と共に新しい年を迎えて欲しいと思っています。

こういった状況ではありますが、市の行事も少しずつ再開しており、人権の集い等の大きな研修会や各種委員会、また、協議会も対面での開催が多くなってきています。先週の日曜日には、第14回の東温市民健康マラソン大会が重信川かすみの森公園で行われ、親子の部をはじめ小中学生、一般の部等総勢約百名を超える参加者を得まして行われました。寒風の中選手たちは元気に走っていました。思いのほか参加者があって、ありがたく思いましたし、今年も東温高校の高校生がボランティアで大会を支えてくれました。大変ありがたく思っています。

さて、来年1月7日日曜日に予定しております二十歳を祝う会ですが、昨年までは新型コロナウイルス感染症の影響もあって、縮小した形での開催でありました。今回は新型コロナウイルス感染者も5類相当になりましたので、かなり以前に近い形で運営できるものと思っています。今回の二十歳を祝う会では、昨年教育委員さんの方から、小学校の先生にも呼びかけてはどうかという意見がございましたが、新成人の方からも小学校の先生にぜひ来て欲しいという要望がありましたので、今回は小学校の先生にも声をかけております。概要につきましては、生涯学習課長の方からこの後各課報告の中で報告させていただきます。

また、来年度の保育所、幼稚園、認定こども園の申込受付状況をまとめておりますので、これについてもこの後ご報告させていただきます。

続いて、12月議会について報告いたします。一般質問において、次の内容について教育委員会に質問がありました。質問自体はたくさんありましたので、項目を紹介させていただきます。

- 滑川野外活動研修施設の課題と対策について
- 東谷と西谷幼稚園の運営に伴う両地区の方向性について
- 東温市奨学金基金等制度について
- 不登校児童生徒への支援について
- プレコンセプションケアの理念を踏まえた今後の学校教育の取組について

以上の項目で合計14個の質問がありました。答弁内容は、各課報告の

後、関係課長から報告させていただきます。

結びに当たりまして、今年の東温市教育の推進を振り返りながら、また、新しい年に向けての幅広い意見をお出しただけならと思っております。簡単ではございますが以上で開会の挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願いたします。

### 3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。  
委員全員 (意義ない旨伝える)

### 4 各課報告

松本課長 (当日資料1ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料2、3ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

渡部課長 (当日資料3、4、5ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤所長 (当日資料5ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 各課からの報告についてご意見やご質問ございませんでしょうか。

大西委員 二十歳を祝う会について、前は男性の代表の方が2名発表しました。今回はできれば男性1名女性1名がいいのではないかと感じました。

八木教育長 前は2人が中学校時代にそれぞれ川内中の生徒会長と重信中の生徒会長だったので、そういうことだと思っております。

大野委員 給食センターで東温パクチー収穫体験会をされておりますが、給食でパクチーを提供するというのもあるのでしょうか。

近藤所長 皆さんパクチーはご存知だと思いますが、東温市の農林振興課と中予の農政課で東温市の特産品として栽培に取り組んでおります。臭いが割と独特なので給食に使うのはどうかという懸念もありましたが、せっかくの東温市の特産品ということですので、給食での採用を実現したいということで栄養教諭の方で試作等を重ね、目途が立ったということもあり、子どもたちに栽培、収穫体験をさせて、来年1月の給食で提供する予定としております。我々は抵抗が強いですが、今の子どもさんの親の

世代は割とエスニックな料理を食べられておるようで、子どもさんの抵抗は意外と少ないという話を聞いています。ぜひ地元特産品を使った給食で盛り上げたいと思っております。

大野委員 私も東温市がパクチーを頑張っているというので、自分もパクチーを栽培してみましたが、私はちょっと食べられない味でした。

近藤所長 そうですね。人によると何かの虫のにおいがするとかいろんな意見があり、難しいです。

大野委員 子どもたちも工夫された食材で、口にあって食べることができたらいいなと思います。

近藤所長 収穫の時もおいのことを言っている子どもはいませんでしたから、おそらく大丈夫だと思います。

石丸委員 1月7日のジュニア体験塾、接遇体験2 実地について、こちらは二十歳を祝う会で何かするという事なのですか。

渡部課長 二十歳を祝う会の受付や来賓の方にお茶を出すお手伝いを接遇の体験という形で実施する予定です。

石丸委員 ジュニア体験塾というのは、中学生ですか。

渡部課長 中学生です。重信、川内の中学生から募集をかけ、24名登録があるのですが、その中で参加していただける子どもさんが体験をするという形です。

石丸委員 ではこの時に接遇してくださるということで、楽しみにしています。

本田委員 人権を語る集いの感想です。よく館長さん来ていただけたなと思いました。水平社宣言については私たちもこれまでに学んできているのですが、水平社の皆さんは自分たちの受けられた差別だけを考えたのではなく自分達の取組がみんなの幸せに繋がると信じてご尽力されたということを改めて認識させていただき、よい研修の機会をいただいたと思いました。もう一度じっくりと水平社博物館を訪れてみたいと感じました。ありがとうございました。

(12月議会の教育委員会に関連した一般質問の答弁について)

松本課長 (相原真知子議員から東温市の奨学金基金と制度について、「奨学金基金の現状と今後の取組について問う」、「運用規定の変更について考えを問う」、「貸与型奨学金の返済の一部を支援する取組について検討結果を問う」、渡部勇次議員から不登校児童生徒への支援について、「不登校の理由及び増加の背景を問う」、「学校の取組と今後の課題を問う」、「適応指導教室の取組と今後の課題を問う」、近藤千枝美議員から妊娠前の健康

管理について、「現在学校で行っている保健教育・健康教育にプレコンセプションケアの理念を踏まえた今後の学校教育の取組を問う」についての答弁を説明する。）

近藤課長 （細川秀明議員から、東谷と西谷幼稚園の運営に伴う両地区の方向性について、「東谷と西谷の両幼稚園において、来年度の児童総数の現時点での見込みを問う」、「東谷、西谷両地区が地元対象者への入園啓発に制約がある中、行政はどのような対策をしているのかを問う」、「地元協議において、合理的な改善策が示された場合は十分な検討を行うとあるが、両地区の活動評価と共に来年度の園運営の見通しを問う」、「小学校の複式学級を解消するために、校区外就学制度におけるスクールバス導入の検討状況を問う」についての答弁を説明する。）

渡部課長 （細川秀明議員から、滑川野外活動研修施設の課題と対策について、「利用人数の激増に伴い、キャンプ場の活用や周辺の草刈りと駐車場の整備、コインタイマー式シャワー室も含めた施設の対策を問う」、「社会教育施設を維持していくための管理職員の現状と管理の方向性を問う」、「野外体験のイベント開催等を通じて、幅広い市民に活用を促す方向性を問う」についての答弁を説明する。）

## 5 議案

議案第 50 号 東温市立学校職員安全衛生管理規則の制定について

松本課長 （資料に基づき、説明する。）

八木教育長 以上の説明についてご質問ございませんでしょうか。

本田委員 学校職員という呼び方について、現場からすると学校教職員の方がすんなりいくのですが、これは元の法令がそういう呼び方になっているためなのでしょうか。

松本課長 特に法令上そういった表現はないのですが、他の自治体も参考にさせていただき、広い範囲で学校職員という表記にしております。

本田委員 校長と講師は教員ではないけれども、それも含めてということでしょうか。

松本課長 そうですね。

本田委員 現在休職や退職等が増えているために教員が不足するような状況ということで、この規則は必要なものだと思います。第4条に「学校職員は、措置に協力するとともに」とありますが、これが大事なことかと感じております。校長1人で全職員を把握することは難しいと思いますので、

やはり教職員の協力が必要かと思います。教員というのは、他の学級を覗いて口出しをするということには遠慮しがちですが、お互いに気遣う気持ち、風通しのよい環境を作っていくことがまずは大事かと思いました。それと、50人以上の学校は衛生管理者も置き、委員会も設置するというのですが、50人以下の学級であっても、校長、養護教諭だけに負担がかかってしまってもいけないので、管理委員会に準ずるような組織は必要かと思いました。

八木教育長 はい。他にございませんか。そうしましたら、承認いただきますでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

## 6 その他

### (1) 教育委員会共催・後援事業について(令和5年11月承諾分)

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

### (2) その他の報告・協議事項について

#### ア 部活動地域移行推進に関する進捗報告について

藤岡係長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見等ございましたらお願いします。

大野委員 これまでの部活動のことを考えるとすごく大きな改革となると思いますが、予算は幾らかついているのでしょうか。

藤岡係長 令和5年度は協議会の開催に関する予算です。来年度実証事業で考えている予算は、事務の委託料として150万程度を想定しております。

大西委員 非常に難しいテーマであります。うまくまとめられていると感じます。ただその中で、指導者報酬、休日の会場使用料や保険料が各家庭負担となっておりますが、まず大事なことは、スポーツは子どもにとって非常に大事な教育であるという視点と、国から部活動の地域移行推進をして欲しいという指示が出ている以上は指導者報酬や会場使用料、保険料等、そういった費用についての予算を国としてきちんと各地方自治体へ給すべきという要望は出していったらいいのではないかと思います。

藤岡係長 今後、国などへ市長、教育委員会から要望事項としてあげること検討していきたいと思っております。

本田委員 子どもたちのアンケートを見ますと、休日の部活に参加したくないが48%、いつも参加したいが46%と、技術を極めたい子とスポーツを楽し

みたい子の二つに分かれていると思います。技術を高めたい子に関しては少々お金がかかっても参加すると思うのですが、スポーツを楽しみたい子に関してはお金を集めるというのが難しい部分が出てくると思いますので、そういった部分への配慮も必要だと思いますし、保護者の方の意見を見ても、指導者の信頼性についての不安や部活動を残して外部指導を、というご意見もあります。やはり学校が関わることで安心をいただいているところが大きいと思いますので、地域に移行された場合も学校なり教育委員会が関わって健全育成が図れるように見届けていく必要があると思います。コンセプトの4番目ですが、「部活動を廃止し、運営母体が16時半～17時頃までの活動の場を提供」とありますが、この時間で見ると30分だとアップで終わってしまうと思うのですが、そのあたりどうなのでしょう。

藤岡係長 終わりの時間を、幅を持たせて書いているだけで、30分が活動時間というわけではないです。ただ、おっしゃる通り表現が分かりにくいところがありますので、ここは分かりやすく修正したいと思います。

本田委員 今の部活動と比べてどうなのでしょう。今子どもは何時ぐらいまで部活動をしているのでしょうか。

橋本主事 日没で下校時間が決まっております。今は日没が早いので活動は17時前までなのですが、夏場になってくると一番遅い時間帯で18時半までは活動しています。

本田委員 季節によりますが、そのぐらいの時間は部活動をしてやらないと、体力づくりにも技術向上にもならないと思います。

藤岡係長 ここは表現の方再度検討します。

イ 「東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」の一部改正について

近藤課長 (資料に基づき、説明する。)

ウ 令和6年度市立保育所・幼稚園・認定こども園申込受付状況について

近藤課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 この件について、ご意見ご質問ございませんか。

石丸委員 待機児童というと許容人数に対してオーバーしたものですが、そこは抽選になるのですか。先着順ですか。

近藤課長 それについては、入所判定会で判定します。指数表というのがあり、点数化されています。それに基づき点数の高い方から入所できるという



形になっております。

エ 指定管理者の指定について

渡部課長 (資料に基づき、説明する。)

大野委員 債務負担行為補正の予算について、限度額は4億円ですが、何が一番お金がかかるのでしょうか。

渡部課長 体育施設が約半分で、新たに公園部分を追加したのですが、ハロウィンの森の管理の部分と公園全体の植栽が約半分を占めております。

大野委員 実際に木の剪定をするのはこの会社ではなく、この会社から剪定業者をお願いする形ですか。

渡部課長 そうですね。本来は業務を委託するのは駄目なのですが、今までも東温市内の業者さんをお願いをしておりましたので、そこを優先して予算を使っていただくようお願いをしておるところです。

(3) 令和6年2月定例会の日程について

2月定例教育委員会

日時 令和6年2月29日(木) 9時00分から

場所 405会議室

(4) 令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について、

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

(5) 令和5年11月末現在のいじめ・不登校の状況について

松本課長 月3分の1以上欠席者における小学校の不登校人数は18名、病気人数は7名、その他人数は0名、小学校の月3分の1以上の欠席者人数は計25名です。中学校の不登校人数は67名、病気人数は2名、その他人数は1名、中学校の月3分の1以上の欠席者人数は計70名です。小中学校の合計の月3分の1以上の欠席者は95名です。

30日以上の不登校は、小学校で14名、中学校で72名、小中学校の合計が86名となっております。

非行について該当はありません。

いじめについて、認知件数は小学校6件、中学校1件、合計7件です。いじめの解消状況について、4月以降の累計では、いじめが解消している(3か月を目安に解消を判断)が小学校23件、中学校13件、解消に向けて取組中(3か月经過していないもの)は小学校28件、中学校10

件、解消に向けて取組中（3か月経過しているもの）が小学校1件、中学校0件で、合計75件です。

— 非 公 開 —

- 八木教育長 他に報告事項連絡事項等ございませんでしょうか。
- 松本課長 (適応指導教室ひだまり名称変更について説明する。)
- 八木教育長 他にございますか。
- 渡部課長 (二十歳を祝う会における意見発表について説明する。)
- 大野委員 実行委員会の中でなるべく自主的に話し合いをさせて決めてもらおうと思いますが、来年からは重中と川中どちらかが男性でどちらが女性になるように、男の子の意見も聞きたいし、女の子の意見も聞きたいし、ということは事務局の方から出せると思うので、そんなことも考えていただけたらと思います。
- 渡部課長 次回の参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
- 本田委員 1年ごとに男女重中と川中で変わるとか、或いは思い切って男女2名ずつの4名で発表入れてもいいと思います。
- 渡部課長 参考にさせていただきます。
- 八木教育長 他にございませんか。
- 近藤所長 (NHKによる栄養教諭の取材について説明する。)
- 橋本主事 (大谷翔平選手のグローブ寄贈について説明する。)
- 八木教育長 他にございませんか。それでは、審議していただく内容すべて終わりましたので、進行を事務局にお返しします。
- 好永補佐 (閉会を宣す。)
- (午前11時05分閉会)